

教育研修事業

関係法令・規則等を理解し、コンプライアンスを遵守した営業のための講演・セミナーやワークショップ研修、確認テスト等の作成・実施による分析・報告、ニュース発行など情報提供や教育研修に関する事業を行います。また、保険業務に関する保険コンプライアンス・オフィサーおよび登録鑑定人など、資格取得のための研修企画および教育・指導を実施しています。パソコン、タブレット、スマホなどで学習できるeラーニング教育システムをご提供しています。

主な講師紹介

代理店経営に求められる体制整備支援とコンプライアンス

山本 秀樹 日本創倫株式会社 代表取締役 (CEO) 兼 代表執行役 (REO)



損保会社(現・損保ジャパン) 32年在籍(内、現・SOMPOひまわり生命11年出向)
現在、(社)日本損害保険代理業協会のアドバイザーとして代協セミナーや保険会社主催セミナーなど講演活動を行い、保険代理店に内在するリスクや課題を監査により明確にし、代理店の実態に応じた体制整備を支援中
執筆:(社)日本損害保険代理業協会、週刊メールマガジンInswatch、週刊新日本保険新聞に毎月執筆・連載中

金融行政における監督業務、立入検査の企画・実務対応

横山 昇五 日本創倫株式会社 執行役員(EO) 経営企画室長(CPO)



1985年大蔵省(現・財務省)入省。大蔵省、金融庁において総務企画局、監督局・検査局などに在籍。
主な役職は、特別検査官、国会連絡室長、東北財務局理財部長など。
保険関係は、保険業法改正や損害保険会社や生命保険会社の許認可や保険募集などを担当。
また、保険会社、代理店などの検査の企画などを担当。
2026年2月から日本創倫株式会社の現職に就任。

保険制度の歴史と保険業界の変遷を踏まえた保険代理店経営のあり方

栗山 泰史 日本創倫株式会社 相談役 (Executive Adviser)



1975年安田火災海上(現・損保ジャパン)入社。2007年損害保険ジャパン常務執行役員、2009年日本損害保険協会常務理事を経て、現在、日本損害保険代理業協会アドバイザー、日本損害保険協会シニアフェロー、RINGの会理事、日本保険代理業認定協会代表副理事、日本創倫株式会社相談役 等に就任
《主要著書》保険代理店にとっての「顧客本位の業務運営」、保険募集制度の歴史的転換 - 募集改革の経緯・狙い・展望、変わり続ける保険事業 - 保険業界の明日を考える、地震保険の理論と実務 他

当局が代理店に求める体制整備とは

成島 康宏 日本創倫株式会社 顧問 (Senior Adviser)



1985年名古屋税関入省、1987年大蔵省(現・財務省)銀行局に出向。その後、大蔵省、金融庁において監督局・保険課、検査局などに在籍。保険関係は、生命保険会社の許認可や保険募集などのほか郵政民営化を担当。特別検査官として保険会社、代理店などの検査を多数担当。
2020年4月から日本創倫株式会社の顧問に就任。全国各地で講演活動中

顧客本位の業務運営の本質と経営品質の向上、地域代理店のブランド化

野元 敏昭 日本創倫株式会社 顧問 (Senior Adviser)



1978年東京海上(現・東京海上日動)入社。代理店部募集制度課長、CS・販売制度業務部企画グループリーダー、経営企画部企画グループ課長、営業推進部次長、同部長等を経て 2005年高松支店長等を歴任。
2009年1月日本損害保険代理業協会出向、同6月専務理事に就任、2022年6月同協会退職。
2022年8月から日本創倫株式会社の顧問に就任。
現在、保険会社社員、代理店を対象とした講演セミナーや経営支援活動中

お問い合わせ先はこちら



日本創倫株式会社

〒140-0001
東京都品川区北品川1-12-9 テラス品川201
TEL 03-6228-2050、FAX 03-6228-2076

インターネットの情報もご覧ください

<https://nippon-sourin.co.jp/>



202602



NIPPON SOURIN Co., LTD.

日本創倫株式会社

**保険会社・保険業界団体・保険代理店など、
全国の保険事業者の皆さまをご支援しております。**



経営理念

適正な保険募集や業務により顧客保護に取組み、顧客本位な業務運営を推進する保険事業者を創出することで、社会や保険業界の健全な発展を支援します。

会社概要

会社名 日本創倫株式会社
(英名: NIPPON-SOURIN Co., LTD.)

設立 2014年 2月

資本金 9,000,000円

代表者 山本 秀樹

所在地 〒140-0001
東京都品川区北品川1丁目12-9
テラス品川201

TEL 03-6228-2050 FAX 03-6228-2076

URL <https://nippon-sourin.co.jp/>

事業内容

1. オフィサー事業

代理店監査およびWeb監査、ホームページ検証など

2. 登録鑑定人創出支援事業

登録鑑定人資格取得のためのeラーニング研修など

3. 教育研修事業

講師・オフィサーによる講演・セミナー、研修など

《社名の意味》

日本創倫株式会社(にっぽんそうりんかぶしがいいしや)の社名には、私たちが暮らす日本において、今まで誰も思いつかなかったことを考え出し、それを行うための良い方法を考え、同列に並んだ仲間がきちんと整理された関係で、運営する会社という意味を込めています。

創(そう)の意味: 今まで誰も思いつかなかったことを考え出し、それを行う良い方法をあれこれ考える

倫(りん)の意味: 同列に並んだ仲間。人間同士のきちんと整った関係

オフィサー事業

当社は、保険業務に精通している保険コンプライアンス・オフィサー（Insurance Compliance Officer、以下、ICOオフィサーという）により、法的根拠に基づいた監査で現状を把握し、保険事業リスクの是正・改善提案や保険事業に関する企業コンプライアンス（Corporation compliance）態勢を整備支援することで、適正な保険事業者のパートナーとして持続的に成長する保険ビジネスモデルの構築を支援します。

《オフィサー事業部の主な業務内容》

- ・保険会社および代理店の情報収集・提供、業務指導・研修支援
- ・日本代協等業界団体のアドバイザー会社としての情報収集・提供、業務支援
- ・代理店向けシステム会社との提携による開発支援・監修指導
- ・損保会社および生保会社の管理部署および営業部署の業務・マネージメント支援
- ・経験豊富な保険コンプライアンスオフィサーによる教育研修・指導、業務支援アドバイス
- ・登録会員制の代理店支援団体「代理店サポート倶楽部(ASC)」を運営
- ・全国の代理店の自己点検と外部監査をWeb活用で安価(定額)に「代理店Web監査」を実施
- ・「代理店ホームページ」の保険コンプライアンスチェックによる検証実施

《保険コンプライアンスオフィサーのキャリアを生かした支援業務》

- (1)代理店の募集管理体制(態勢)の実態把握・モニタリング・点検・指導
- (2)業務管理部 兼 コンプライアンス部所属の募集管理オフィサーとしての経験による指導
- (3)担当営業部および営業課支社(営業担当者)の実態把握、モニタリング、点検・指導、研修およびマネージメント指導・アドバイス、また代理店の監督指導状況の調査など実施

《特徴》

- ・特定の保険会社や人的・資本的関係を持たない独立系の保険業務専門コンサルタント会社
- ・損害保険および生命保険の代理店業務を指導できる代理店監査の実施会社
- ・映像を活用した視覚教育の教育研修(eラーニング作成・提供)や講演セミナー等を実施

保険コンプライアンスオフィサー (ICO)

【 Insurance Compliance Officer (略称、ICO) 】

損害保険会社 または 生命保険会社のキャリアー（業務経験）と法的専門知識を持ち、中小企業診断士、CIA、金融内部監査士（日本内部監査協会）や保険コンプライアンスオフィサー等の資格を保有する専門職で、代理店監査やWeb監査、および ホームページ検証など監査業務をはじめ、全国の代理店の体制（態勢）整備や経営管理などを指導・支援しています。

《オフィサー資格者》

24名（2025年12月現在）

【東北・関東・中部・関西・九州の各地区在住】

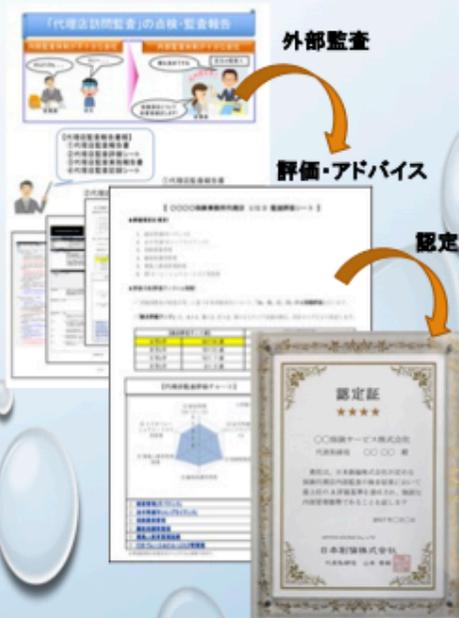
関係団体

一般社団法人 日本内部監査協会(IIA)

URL : <https://www.iiajapan.com/>

一般社団法人 日本保険代理業認定協会(JIACA)

URL : <https://jiaca.org/>



登録鑑定人創出支援事業

当社は、財物(建物・動産等)の損害額算定(損害鑑定)や保険価額の評価(評価鑑定)および事故原因・事故状況等の調査など、損害保険における重要な業務を行う損害保険登録鑑定人(正式名称)を創出・支援することを推進します。

《登録鑑定人の資格を生かした業務》

「専門の資格を持つ鑑定人が、中立で公正な評価額や損害額の算定を行う」という業務です。

《主な鑑定業務》

- (1)損害鑑定
火災等の事故により焼損、破損、汚損等の損害が発生した財物の損害額を算定します。
- (2)評価鑑定
保険の対象となる財物に関する保険価額の評価業務を行います。
- (3)事故原因・状況の調査
当該事故が保険契約の内容に照らして保険金支払いの対象となるか、確認のための事故原因・状況調査を行うこともあります。

《登録鑑定人になるためには》

一般社団法人日本損害保険協会が実施する認定試験に合格し、「損害保険登録鑑定人」として同協会に登録することが必要です。

→当社は、評価や損害鑑定ができる登録鑑定人の資格取得を支援するため、最初の認定資格である3級登録鑑定人用のeラーニング教育システムによる研修を行っています。

登録鑑定人 eラーニング教育システム

PC、iPadやiPhone、Android端末(OS ver.4.0以降)を利用して、損害保険登録鑑定人の試験対策の学習ができます。「保険・一般常識編」「電気・機械編」「建築編」のそれぞれのカテゴリーにおいて、過去問題をベースとしたテストを実施することで、ご自身の実力を確認できます。

画面イメージ



「3級鑑定人試験」初のe-Learningコンテンツ配信開始!

7月試験対策! 「3級損保登録鑑定人」の練習問題と解答に解説付き

PC、タブレット、スマートフォン対応だから通勤中、休憩中、いつでもどこでも学習できる!
e-Learning 研修だから解答がすぐわかる!
「模擬テスト(過去問100問)」で試験対策!

《受講料》9,000円+税(クレジット払)
※再受講者、次回受講無料!

《お申込み》弊社ホームページより
<http://nippo-south.co.jp>
①詳しい情報を知りたい方は、ホームページをご覧ください

日本創備株式会社
〒104-0054 東京都中央区東日本橋1-15-3 本館ビル4F
お問合せ: TEL 03-4229-2000 contact@nippo-south.co.jp

受講者の声

- ・過去問は、回答はあるが解説が無い為、理解が困難ですが、eラーニングには解説があり、理解しやすいと思います。
- ・御社のeラーニングのお陰で、ポイントだけを集中的に学習できたので、非常に助かりました。

関連団体

一般社団法人日本損害保険協会

URL : <https://www.sonpo.or.jp/>